

大村市まち・ひと・しごと創生の全体像

～「行きたい！働きたい！住み続けたい！」まちの実現を目指して～



人口ビジョン

中長期展望

長崎県内13市の中で唯一増加し続ける人口を、更に増加させる施策の展開

～子育てするなら大村で～
子育て支援の充実
(2030年に出生率 2.1)

～大きなチャンスを活かす～
雇用の確保
(新工業団地、新幹線)

～人が集う魅力的なまちへ～
活気あるまちづくり
(定住・交流人口拡大)

2025年の人口
10万人
2060年の人口
9.8万人

総合戦略(2015～2019年度の5か年)

基本目標

1 子育てしやすいまちづくり

【数値目標】
・合計特殊出生率 1.90
(2013年実績1.82)

2 魅力あるしごとづくり

【数値目標(5か年累計)】
・創業支援塾を介した創業件数 50件
(2014年度実績0件)
・新工業団地就業者数 500人
(2014年度実績0人)
・第1次産業新規就業者数 40人
(2014年度実績7人)

3 住んでみたい、訪れてみたいまちづくり

【数値目標】
・観光客延べ数 135万人
(2014年実績119万人)

4 安全・安心で快適に暮らせるまちづくり

【数値目標(5か年累計)】
・転入超過数累計 3,000人
(2014年実績285人)

施策の基本的方向

◎出会いから結婚・妊娠・出産・子育てまでの切れ目のない支援とともに教育環境の整備促進
【主なKPI※】
・お見合いシステム、縁結び隊による引き合わせ数 25組⇒各年度30組
・妊婦健診受診率 88.1%⇒93.0%
・子育て支援センターの利用者数 111,821人⇒142,000人

◎地場産業の育成や新たな産業の創出による雇用の場の確保
◎農林水産業全体の所得向上による多様な担い手の確保
【主なKPI】
・市内高卒者の市内企業への就職率 13%⇒20%
・認定農業者数 229人⇒269人
・認定農業者の平均農業所得 441万円⇒470万円

◎国内外との交流人口拡大と、魅力ある観光地づくり
◎移住・定住の促進
【主なKPI】
・市内宿泊施設の延べ宿泊者数 21万人⇒24万人
・移住・定住相談件数(5か年間) 33件⇒100件

◎快適で住みやすく賑わいあるまちづくりの推進
◎誰もが安全・安心に暮らせる地域づくり
◎住み慣れた地域で生き活きと暮らせる都市づくり
【主なKPI】
・中心市街地歩行者通行量 10,355人⇒11,000人

主な取組

結婚相談窓口における婚活支援

乳幼児・妊婦健康診査事業

子ども医療費助成の充実

小規模保育事業など地域型保育事業への取組

幼児教育から義務教育までの連携

学校における地域人材の積極的活用

新工業団地整備事業

産業支援センター運営事業

創業に向けた各種マッチング機能の創設

創業支援塾開催事業

大村の農業を新たに担う「担い手」づくり事業

特色ある「大村産」農水産物のブランド化

体験や特色あるメニューを活かした着地型観光や民泊ツアーの推進

大村湾の特性を活かしたイベントや観光メニューづくり

長崎観光最後の1時間を思い出に残すキャンペーン

大村の魅力積極的に発信するシティプロモーションの展開

新幹線を活かしたまちづくり

長崎空港の新規路線開設、チャーター便誘致及び24時間化の促進

県立・大村市立一体型図書館(仮称)と連携した賑わいの創出

地域包括ケアシステムの推進、拠点づくり

※KPI(Key Performance Indicators): 成果目標として各施策を客観的に検証できるようにする指標